

## 『こどもせいかつかるた』を使ってみませんか？

### ☆発達障がいの子どもたちのために～状況を読みとる力を～

発達障がい児はコミュニケーションにおいて、場の状況を読んで行動したり、相手の気持ちを読み取ってやり取りをすることが難しい障がい特性を持っています。このことが対人関係において、大きなトラブルをもたらす原因となっていることがあり、より早期からの適切な療育が必要になります。

コミュニケーションを支援する会では、平成19・20年度と発達障がい児のコミュニケーション能力を伸ばすために役立つ教材として、『こどもせいかつかるた』の作製を行ってきました。

対象としている子どもたちは早くから文字に興味を持ち、市販のかるたでは文字を手がかりにしてとることが多いため、絵札を読みとる経験が少ない傾向にあります。文字の手がかりではなく、絵の中の場の状況を読み取るように、今回あえて文字の無いかるたを作製しました。

前回は、独立行政法人福祉医療機構「長寿・子育て・障害者基金」助成事業として作成しましたが、皆様にご利用いただき、無事、終了いたしました。その後、たくさんの方に要望をいただき、今回、実費（700円）にて、ご紹介できるようになりました。たくさんの方にご利用頂けると幸いです。

なお、数に限りがありますので希望される方は下記の用紙にて、お早めにお申し込み下さい。

送料をご負担頂きますので、ご了承下さい。

コミュニケーションを支援する会



福岡市立西部療育センター（FAX：092-883-7163）

相談係 浅田・木原宛

## こどもせいかつかるた 申込用紙

氏名	施設名
住所	電話
どなたに利用されますか？	